

26GHz帯及び40GHz帯における第5世代移動通信システムの 利用に関する調査

＜本調査における留意事項＞

- 回答に当たっては、以下に掲げるこれまでの検討結果等を参照ください。

- ・「5Gビジネスデザインワーキンググループ報告書（案）」に対する意見募集の結果及び報告書等の公表（令和5年8月1日発表）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000485.html
- ・周波数再編アクションプラン（令和6年度版）の公表（令和6年12月13日発表）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000532.html
- ・新世代モバイル通信システム委員会報告（案）に対する意見募集－「新世代モバイル通信システムの技術的条件」のうち「第5世代移動通信システムの技術的条件（26GHz帯/40GHz帯）」－（令和7年4月2日発表）
https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000689.html
- ・電波法及び放送法の一部を改正する法律（令和7年法律第27号）（令和7年4月25日公布）
https://www.soumu.go.jp/menu_hourei/s_houritsu.html

- 調査結果については、総務省において取りまとめ、非開示とする旨明示されている項目を除き、その全部又は一部について公表を行います。調査内容の全部又は一部について非開示を希望する場合には、その旨及び非開示項目を明確に記載してください。

※（記載例1）「調査事項①1(3)及び1(4)の項目を非開示とします。」

※（記載例2）「調査事項①1(4)の項目のうち、××回答した部分について非開示とします。」

- 回答様式は適宜で構いませんが、調査項目ごとに回答の上、冒頭に、氏名（法人又は団体にあつては、名称、担当部局及び担当者名）及び連絡先（電話番号又はメールアドレス）を記載ください。

- 回答は可能な限り具体的に行ってください。また、必要に応じて説明図等を添付してください。

<調査事項①>

「周波数再編アクションプラン（令和６年度版）」に記載されている26GHz帯（25.25～27GHz）について、以下の項目を御回答ください。

1 26GHz帯の周波数活用方法等

- (1) 26GHz帯における第5世代移動通信システムの利用を希望する理由
※（記載例）「トラヒック対策として利用するため」
- (2) 割当希望時期
※（記載例）「〇〇年〇〇月までに割当てを希望」
- (3) 想定する利用シーン、需要見込み（通信トラヒックを含む。）、活用が想定されるユースケース、エリア展開に対する考え方 等
- (4) 基地局整備の方針
※基地局の整備地域・時期、基地局数等について、具体的に記載してください。
（記載例）「〇〇地域から置局を開始し、認定後〇年以内に全国で〇局程度整備」

2 26GHz帯の周波数割当て方法等に関する御意見

※26GHz帯への5Gシステムの導入に当たっては、段階的な割当てを基本とします。
具体的には、まずは、既存無線システムに未割当ての周波数から優先的に割り当てることとし、その次の段階として、それ以外の周波数について、5G利用の需要動向等を踏まえつつ、既存無線システムの他の周波数への移行等を前提として割当てを実施することを予定しています（なお、本調査結果によっては、変更する可能性があります。）。

- (1) 一の免許人に割り当てる周波数幅及びその理由
- (2) 一の免許人に割り当てる地域及びその理由
- (3) 割当てを希望する具体的な周波数帯、周波数幅及び地域
※2(3)の調査結果は非開示とします（ただし、集計した調査結果の概要を公表することがあります。）。
※25.25～27GHzのうち希望する具体的な周波数帯及び周波数幅を記載してください。また、地域は、周波数の使用を希望する地域（全国を含む。）を具体的に記載してください（いずれも複数回答可。複数回答する場合は、その希望順が分かるようにしてください。）。
（記載例）「周波数：〇〇～〇〇GHzの〇〇MHz幅、地域：〇〇」
- (4) 免許人が満たすべき要件
- (5) 周波数割当ての実施方法について留意すべき事項

3 その他御意見がございましたら御回答ください。

＜調査事項②＞

「周波数再編アクションプラン（令和６年度版）」に記載されている40GHz帯のうち、40.5～43.5GHzの周波数について、以下の項目を御回答ください。

1 40GHz帯の周波数活用方法等

（１）40GHz帯における第５世代移動通信システムの利用を希望する理由

※（記載例）「トラヒック対策として利用するため」

（２）割当希望時期

※（記載例）「〇〇年〇〇月までに割当てを希望」

（３）想定する利用シーン、需要見込み（通信トラヒックを含む。）、活用が想定されるユースケース、エリア展開に対する考え方 等

（４）基地局整備の方針

※基地局の整備地域・時期、基地局数等について、具体的に記載してください。

（記載例）「〇〇地域から置局を開始し、認定後〇年以内に全国で〇局程度整備」

2 40GHz帯の周波数割当て方法等に関する御意見

※40GHz帯への5Gシステムの導入に当たっては、技術動向や需要動向等を踏まえつつ、既存無線システムに未割当ての周波数から優先的に割り当てることを検討します。

（１）一の免許人に割り当てる周波数幅及びその理由

（２）一の免許人に割り当てる地域及びその理由

（３）割当てを希望する具体的な周波数帯、周波数幅及び地域

※２（３）の調査結果は非開示とします（ただし、集計した調査結果の概要を公表することがあります。）。

※40.5～43.5GHzのうち希望する具体的な周波数帯及び周波数幅を記載してください。また、地域は、周波数の使用を希望する地域を具体的に記載してください（いずれも複数回答可。複数回答する場合には、その希望順位が分かるようにしてください。）。

（記載例）「周波数：〇〇～〇〇GHzの〇〇MHz幅、地域：〇〇」

（４）免許人が満たすべき要件

（５）周波数割当ての実施方法について留意すべき事項

3 その他御意見がございましたら御回答ください。